まち・ひと・多面体

35年間にわたる読み聞かせ活動 ～「幸えほんの会」の取組～

6月、幸図書館日吉分館の児童室を訪ねました。「幸(さいわい)えほんの会」のメンバーが分担して読み聞かせをしています。この日は、二人が、6冊の本を選んで読み聞かせをしていました。

「幸えほんの会」は川崎市幸区で、読み聞かせを中心に活動しているボランティアグループです。

昭和55年、成人学校で「手作り絵本と読み聞かせ」を受講した仲間が中心となり、翌年56年1月に発足しました。子どもと絵本の橋渡しや、長年の読み聞かせ活動等が認められ、平成18年「読書活動優秀団体賞」(市)、平成24年「神奈川県図書館協会賞」(県)により表彰されています。

主な活動内容は、絵本の読み聞かせ・おはなし会・例会です。

【絵本の読み聞かせ】

・毎月第2・4月曜日11時から(2歳～4歳向け)
・毎月第1・3火曜日11時から(乳幼児向け)
・毎月第2水曜日(他不定期)15時30分から
(4歳～小学校低学年向け)会場:幸図書館と日吉分館

【おはなし会】

・偶数月に幸図書館と日吉分館で開催
・大きなおはなし会は、8月と12月に開催

【例会】

毎週火曜日10時～12時日程の調整をしたり、絵本の情報交換をしたりしています。年間に2～3回は、自分たちの力量を高めるための勉強もしています。

絵本の情報交換

〈〈〈〈〈 やらせてもらっているという気持ち 〉〉〉〉〉

代表の留目さんは、「本を読んであげているのではなく、常に『やらせてもらっているという気持ち』を忘れずに」という先代からの教えをいつも大切にしています。子どもたちの目線に立ち、自己満足することなく、子どもたちがどのように反応するかを楽しみに、読み聞かせをしています。

会員の気賀沢さんは、「絵本を読むのが好きで、朗読も大好き。絵本は、とても奥が深く比喩も多い。内容の難しい本でも、こちらから押し付けるのではなく、自分で感じ取る気持ちを大切にしたい」と、読み聞かせを続けています。

参加したお母さんと3歳になる子からもお話を聞きました。「家でもお母さんに読んでもらっています」「絵本が大好きで、2歳になってから一年近く続けて来ています」と、絵本の時間を楽しみにしていました。

ホームページには、現在150冊以上の本をコメント入りで紹介しています。

現在、おはなし会(人形劇やパネルシアター等)を一緒にやっていただける方を募集しています。

■問合せ　幸図書館　℡ 044-541-3915